

mbed 開発環境の使い方

畔地 雅義

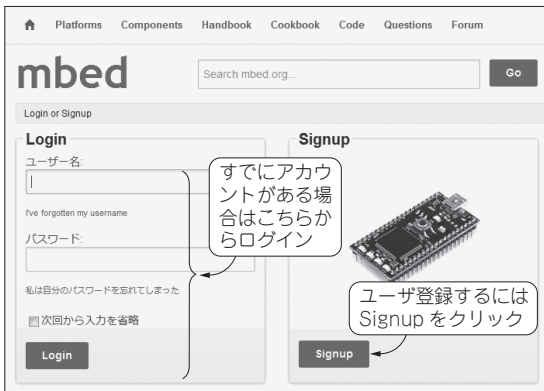


図1 mbed LPC1768 をパソコンと接続したときに見えるドライブ内にある MBED.HTM を開けばオンライン開発環境にログインできる URL を入力したり検索したりする必要すらない



図2 mbed 開発環境を使うのに唯一必要な作業…ユーザ登録

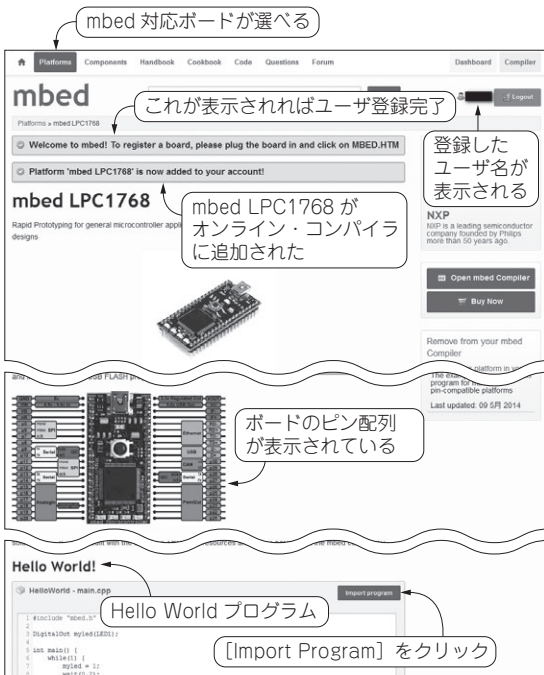


図3 登録が完了すると mbed LPC1768 用の画面が表示される

本稿では、mbedの基本的な使い方を元祖mbed LPC1768 を例に解説します。

準備

● 用意するもの

必要なものを以下に示します。

- (1) mbed LPC1768 ボード
- (2) USB ケーブル
- (3) インターネットに接続できるパソコン：Windows (XP 以降), Mac OS X, Linux のどれでも OK
- (4) ウェブ・ブラウザ：Internet Explorer, Firefox, Chrome, Safari のどれでも OK

● mbed 開発環境にユーザ登録する

▶ mbed 対応ボードとパソコンを接続する

mbed 対応ボードとパソコンを USB ケーブルで接続